



光ヶ丘小学校 & 光ヶ丘中学校
コミュニティスクール

通称

ひかり学園

地域の方や青少協、学校関係者が協働して元気に活動中です



どんなことをやっているの？

▶ 中学校への学習の橋渡しをスムーズに

小中連携の乗入授業に取り組んでいます

ひかり学園では、小中一貫して「夢を持ち、社会に貢献できる、自立した児童・生徒を育てる」ことを目標に、さまざまな取り組みを進めています。

11月には、中学の学習への橋渡しや進学への不安解消を目的に、光ヶ丘中の教員が光ヶ丘小6年生に対して授業を行う「乗入授業」を行いました。

英語科と保健体育科先生による授業は、ほぼすべての児童が満足し、理解できる内容でした。児童からは「専門的で分かりやすかった、楽しく学べた、早く中学校に行きたい、安心した」といった声が聞こえ、一定の効果がありました。

その他の取り組みについても積極的に進め、地域・家庭・学校が一体となり、子どもたちの健やかな成長につなげていければと考えております。（柏市立光ヶ丘小学校教頭／岩本直樹）



小中の垣根をこえた 学びと交流の90分

初の試み！地域講演会に1000名集う



真下麻里子さん



麗澤中学・高等学校の体育館をお借りしました

12月6日、光小5.6年生と光中1.2.3年生の児童生徒を中心に保護者、地域の方を対象とした地域講演会を開催。会場の麗澤中学・高等学校の体育館に約1000名が集いました（協賛＝光ヶ丘地区青少年健全育成推進協議会）。

登壇した弁護士の真下麻里子さんは「幸せな学校のつくりかた」と題した講演の中で、教室で起こり得る事例を通じて、いじめを起こさないためには自己尊重と他者尊重のバランスが重要と強調。質疑ではたくさんの方が挙がり、講演後は両校が合唱を披露。よき交流の場ともなりました。（ひかり学園学校運営協議会会長／富田裕之）

地域

家庭

学校

＼ みんなで子育て ＼

コミュニティ・スクール通信

市では、子どもたちの学びを豊かにするため、地域・家庭・学校が協働して子どもたちを育てる「地域とともにある学校」を目指し、コミュニティ・スクール事業（C・S）を推進しています。



～ 地域の子どもを、地域全体で育てよう ～

CHECK 〡 コミュニティ・スクールの仕組み

コミュニティ・スクールは、学校運営協議会で話されたことや、学校からの要望に対し、地域の皆さまの子育て支援活動（地域学校協働活動）を展開することで**共育の充実**を図ります。



CHECK ▶

柏市でめざすコミュニティ・スクールの姿 （学校運営協議会と地域学校協働活動本部の一体化）

学校運営協議会とは、学校の課題や子育てについて各代表者が話し合う場です。

学校運営協議会
地域・学校・保護者等の代表者

窓口は
校長・教頭

共育協働

学校運営協議会委員
地域学校協働活動推進員



地域学校協働活動本部とは、話し合いを活動に移す地域の学校応援団です。（機能／ネットワーク）

ふるさと協議会
町会 地区社協

地域学校協働活動（本部）

PTA

有志ボランティア

見守り隊

おやじの会

青少協

主任児童委員

民生委員

地域団体

Check!

地域の皆さまのご協力で、さまざまな地域学校協働活動が生まれています

- 小中地域連携挨拶運動
- 小学校低学年生活支援
- キャリア教育支援
- 授業支援（家庭・図工・総合）
- 校舎内外環境整備
- 校内外見守り活動
- 学校行事を地域とともに創る・地域行事を子どもたちとともに創る 等

各学校・各コミュニティ・スクールからボランティアのお願いをさせていただいております。子どもたちのためにご協力をよろしくお願いします。

Check!

C・Sについて更に詳しく知りたい方は、**コチラ**

